

作成年月日	令和 3 年 4 月 1 9 日
作成部局課室名	教育委員会事務局文化財課

兵庫県立考古博物館加西分館

新展示室オープン記念展「中国王朝の粹美」

新展示室が完成し、古代鏡展示館はこの春、新たに生まれ変わりました。2 倍に広がった展示空間で 3 つの展示をお楽しみください。

- 1 会 期 2021 年 4 月 29 日（木・祝）～2021 年 9 月 12 日（日）
- 2 展覧会名 新展示室オープン記念展「中国王朝の粹美」
- 3 会 場 兵庫県立考古博物館 加西分館
- 4 観覧時間 9:00～17:00（入館は 16:30 まで）
- 5 休 館 日 水曜日（5 月 5 日は開館）、5 月 6 日、7 月 12 日～16 日
- 6 観 覧 料 一般 100 円、高校生以下無料 障がい者割引有り
*別途フラワーセンター入園料（一般 500 円など）が必要

《展示概要》

「青銅の響き」 第 1 展示室

二里头(夏)～商(殷)から春秋戦国時代(約 3,700～2,200 年前)の儀礼に用いた楽器を展示

「青銅の時代」 第 1 展示室

二里头(夏)から漢・三国時代までの青銅器や鏡を展示

「唐王朝の精華」 第 2 展示室

精巧かつ豪華な金銀器や宝飾鏡、華麗な三彩俑など、王朝文化が花開いた隋・唐代の逸品を展示

《おすすめの展示品》

- じゅうめんもんしょう
◎ 獣面紋鐘 年代：春秋戦国

吊り下げて、錘で外面を叩いて鳴らす打楽器。叩く場所が正面（正鼓）と左右側面（側鼓）では異なる音階を奏することができる。

裾部分に獣面の紋様が表現されている。



- うじょうじもんへんこ
◎ 羽状地紋扁壺 年代：春秋戦国

春秋戦国時代に出現した扁平なプロポーションの壺。連続した下向きの三角形の銀板を、頸部を巡るように貼り付け、肩部には 2 箇所遊環（輪）をつけた耳がある。体部はレンガ積み状に区画し、その中を羽状紋で埋め尽くしている。



ぎんすかしぼりきんぶどうからくさもんくんきゅう

◎ 銀透彫禽葡萄唐草紋薫球 年代：唐

鎖で腰帯などに留めた携帯用香炉。精巧な透彫により、葡萄唐草紋と飛禽を描いている。半球形の蓋と身を蝶番によって繋ぎ、下側の半球の中には、香を水平に保つ仕組みのある可動式の円環がある。薫球が揺れ動いても、薫球の自重と2つの円環の平衡機能により、香を置く中の炉は常に水平に保たれ、香や灰が外に散ることはない。



《関連イベント》

- ◆講演会 事前予約が必要、無料
7月10日(土) 「銅鐸を見る・知る・考える」
時間：13：30～15：00 講師：難波洋三(奈良文化財研究所)
- ◆特別解説会 事前予約が必要、要観覧券
5月29日(土) 「中国王朝の粹美1 青銅の時代」
7月31日(土) 「中国王朝の粹美2 唐王朝の精華」
時間：各日とも 13：30～15：00 講師：種定淳介(当館学芸員)
- ◆古代体験講座 事前予約が必要
7月24日(土)、8月21日(土) 「スタンプポン!して古代鏡づくり」無料
時間：各日とも(午前)11：00～12：00 (午後)14：00～15：00
8月7日(土)、8月14日(土) 「金属で鏡を作ろう」有料
時間：各日とも(午前)10：00～12：00 (午後)14：00～16：00
- ◆イベント「クイズに正解して、古代鏡缶バッジをつくろうよ!」要観覧券
8月の毎日曜日に実施 時間：13：30～15：00 当日受付

問い合わせ先

兵庫県立考古博物館加西分館「古代鏡展示館」

〒679-0106 加西市豊倉町飯森1282-1 兵庫県立フラワーセンター内

TEL 0790-47-2212 FAX 0790-47-2213

【HP】 <https://www.hyogo-koukohaku.jp/kodaikyou/>

新展示室オープン記念展

中国王朝の

粹美



4/29(木祝) ▶ 9/12(日)

主催：兵庫県立考古博物館加西分館
後援：兵庫県・兵庫県教育委員会

兵庫県立考古博物館加西分館
古代鏡展示館
Hyogo Prefectural Museum of Ancient Bronze Mirrors
兵庫県加西市豊倉町飯森1282-1 (兵庫県立フラワーセンター内)
TEL0790-47-2212 <http://www.hyogo-koukohaku.jp/kodaikyou/>

中国王朝の粹美

●主な出陳作品



しょう
鐘
(春秋戦国)



しやく
罍
(商)



さんさいてんのうよう
三彩天王俑
(唐)

新展示室が完成し、古代鏡展示館は令和3年春、新たに生まれ変わりました。2倍に広がった展示空間で、3つの展示をお楽しみください。

〔青銅の響き〕第1展示室

二里头(夏)～商(殷)から春秋戦国時代(約3,700～約2,200年前)の、中国古代の楽器を展示しています。

〔青銅の時代〕第1展示室

二里头(夏)から漢・三国時代(約3,700～約1,800年前)までの青銅器や鏡を展示しています。

〔唐王朝の精華〕第2展示室(新展示室)

精巧かつ豪華な金銀器や宝飾鏡、華麗な三彩俑など、王朝文化が花開いた隋・唐代(約1,400～約1,200年前)の逸品を展示しています。



展覧会関連行事

●講演会

令和3年
7月10日(土)

「銅鐸を見る・知る・考える」

講師：難波洋三(奈良文化財研究所)
銅鐸研究の第一人者が、銅鐸の魅力について講演します。

時間／13:30～15:00 会場／古代鏡展示館2階
定員／先着20名 対象／中学生以上

要予約 予約／6月12日(土)～

●特別解説会

令和3年
5月29日(土)
令和3年
7月31日(土)

「中国王朝の粹美1 青銅の時代」

「中国王朝の粹美2 唐王朝の精華」

講師：種定淳介(当館学芸員)
当館学芸員が展示の見所を解説します。

時間／13:30～15:00 会場／古代鏡展示館2階
定員／先着20名 対象／中学生以上

要観覧券 要予約

予約／5月1日(土)～

予約／7月3日(土)～

期間中に開催する講座・イベント

●古代体験講座「スタンプポン!して古代鏡づくり」

古代の鏡(海獣葡萄鏡)を印刷した台紙に、4色のスタンプ(海獣や鳥、蝶やトンボなど)を押して、自分だけの海獣葡萄鏡をつくれます。

令和3年
7月24日(土) 予約／6月26日(土)～

令和3年
8月21日(土) 予約／7月24日(土)～

時間／各日とも、11:00～12:00(午前の部) 14:00～15:00(午後の部)
会場／古代鏡展示館2階 定員／各回先着10名程度(同伴者を含みます)
参加費／100円 対象／どなたでも ※小学生以下は保護者同伴

要予約

●古代体験講座「金属で鏡を作ろう」

低温で溶ける金属を鋳型に流し込み、古代中国鏡と同じ紋様のミニチュア鏡をつくれます。

令和3年
8月7日(土) 予約／7月10日(土)～

令和3年
8月14日(土) 予約／7月17日(土)～

時間／各日とも、10:00～12:00(午前の部) 14:00～16:00(午後の部)
会場／県立フラワーセンターログハウス 定員／各回先着5名
参加費／1,000円 対象／小学生以上 ※小学生は保護者同伴

要予約

●イベント「クイズに正解して、古代鏡缶バッジをつくらうよ!」

展示されている古代鏡を見ながらクイズにチャレンジ!全問正解して、古代鏡展示館オリジナル缶バッジをつくれます。

●好きな模様をえらべます ●つくった缶バッジは持って帰ることができます。
令和3年
8月の毎日曜日 (1日、8日、15日、22日、29日)

時間／13:30～15:00
会場／古代鏡展示館 エントランスホールおよび展示室

要観覧券
※事前予約不要

いずれも予約・お問い合わせは ☎0790-47-2212(古代鏡展示館)

観覧時間

9:00～17:00(入館は16:30まで)

※フラワーセンター入園は16:00まで、退園は17:00まで

休館日

水曜日(5月5日は開館)、5月6日、7月12日～16日

観覧料

一般100円/高校生以下無料

※障害者手帳提示で本人は75%減免、介護者1名無料
※別途、フラワーセンター入園料(一般500円など)が必要

アクセス 詳しくは当館ホームページをご覧ください。

車 | 中国自動車道「加西IC」から南へ3km

電車 | 北条鉄道「北条町」駅下車
(北条町駅からタクシーまたはバスを利用。約15分)

バス | 姫路駅(北口)から北条行きに乗車、「アスティアかさい」で下車(約60分)、タクシーまたはバスを利用。
※土日祝は姫路駅からフラワーセンター行きのバス運行。



兵庫県立考古博物館 加西分館
古代鏡展示館
Hyogo Prefectural Museum of Ancient Bronze Mirrors

〒679-0106 兵庫県加西市豊倉町飯森1282-1
(兵庫県立フラワーセンター内)
TEL0790-47-2212 FAX0790-47-2213
http://www.hyogo-koukohaku.jp/kodaikyou/